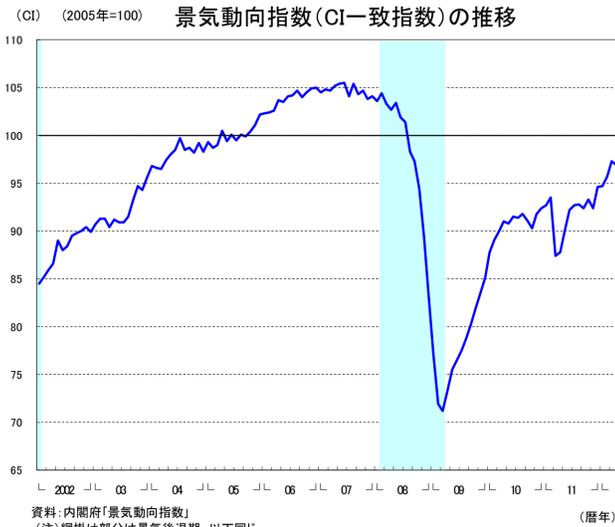


経済指標データ

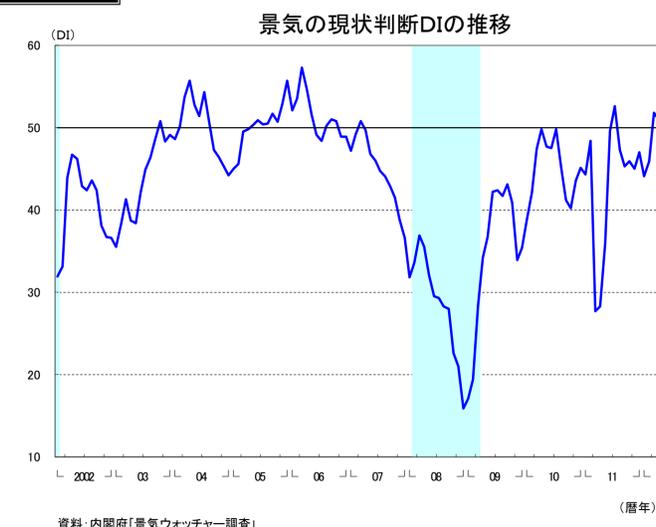
～経済指標の中から生活衛生関係営業の経営環境に関連する主な指標についてご紹介します～

2012年6月27日現在

景況

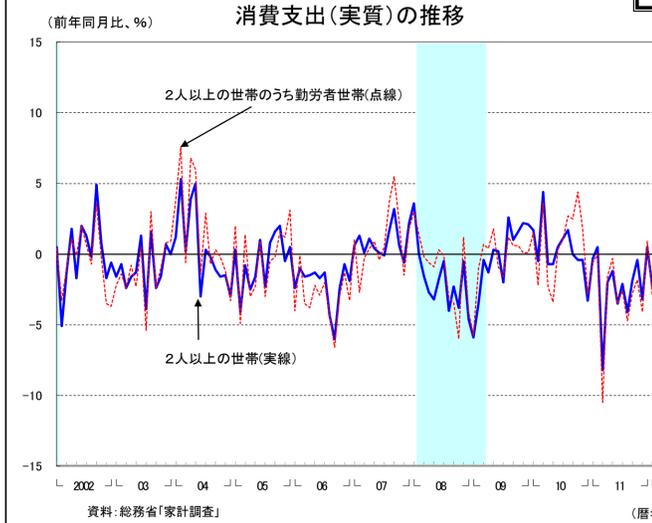


- 4月の一致指数(2005年=100)は96.9と、前月比0.4ポイント低下した。5ヵ月ぶりの低下となった。
- 内閣府は基調判断を「景気動向指数(CI一致指数)は、改善を示している。」とした。



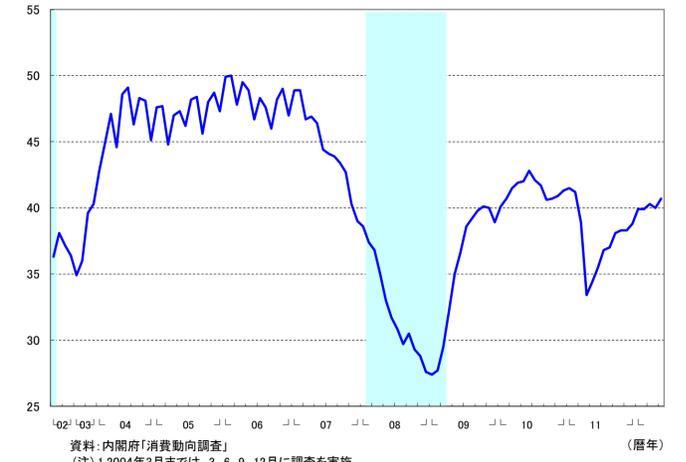
- 5月の現状判断DIは47.2と、前月比3.7ポイント低下した。2ヵ月連続の低下となった。
- 家計動向関連DI、企業動向関連DI及び雇用関連DIの全てで低下した。
- 内閣府は判断を「景気は、このところ持ち直しのテンポが緩やかになっている。」とした。

家計



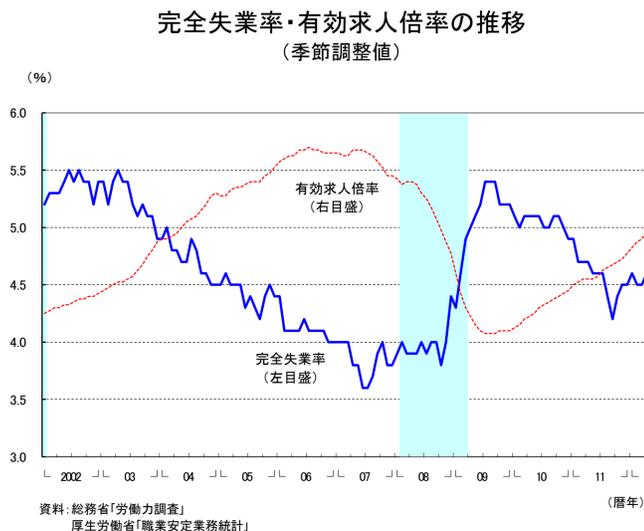
- 【2人以上の世帯】
- 4月の2人以上の世帯の消費支出は301,948円と、前年同月比(実質)2.6%増加した。3ヵ月連続の増加となった。
 - 東日本大震災の影響で消費が落ち込んだ昨年からの反動増などが要因とみられる。

消費者態度指数の推移 (一般世帯)

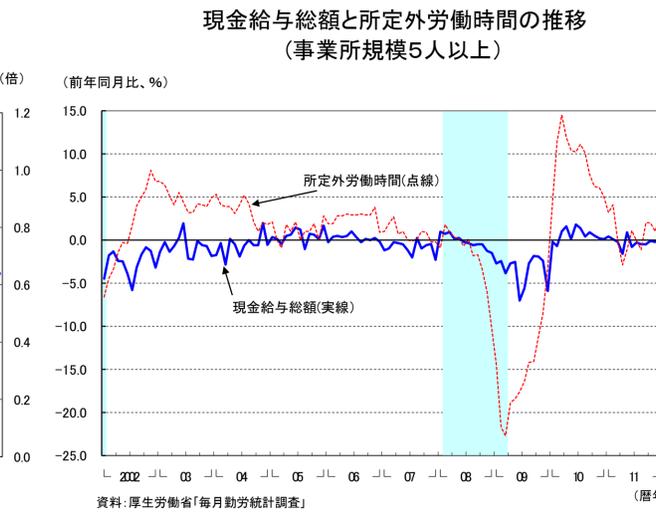


- 5月の消費者態度指数は40.7と、前月比0.7ポイント上昇した。2ヵ月ぶりの上昇となった。
- 内閣府は基調判断を「持ち直し傾向にある。」に据え置いた。

雇用



- 【完全失業率】
- 4月の完全失業率は4.6%と、前月比0.1ポイント上昇した。
- 【有効求人倍率】
- 4月の有効求人倍率は0.79倍と、前月比0.03ポイント上昇した。



- 【現金給与総額】
- 4月の現金給与総額は273,871円と、前年同月比0.8%増加した。
- 【所定外労働時間】
- 4月の所定外労働時間は10.7時間と、前年同月比4.3%増加した。

物価



- 4月の消費者物価指数(生鮮食品を除く総合指数、2010=100)は100.2と、前年同月比0.2%上昇した。
- 家電製品、宿泊料及び海外ツアーの項目が上昇したことなどによる。

原油価格(WTI)の推移



- 5月31日の終値は期近の7月物で86.53ドルとなり、前月の終値104.93ドルから下落した。